

関係各位

大東文化大学
国際交流センター所長
松原 孝明（公印省略）

非常勤講師の公募について（依頼）

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。この度、本学国際交流センターでは下記のとおり、非常勤講師を公募することになりました。つきましては、御応募、宜しく願いいたします。

敬白

記

1. 所属 国際交流センター
2. 身分 非常勤講師
3. 採用人数 若干名
4. 研究分野 日本語教育（留学生対象）
5. 応募条件
 - ・ 次の条件を満たす方
 - (1) 修士以上の学位を有する方、またはこれと同等以上の教育・研究業績を有する方
 - (2) 日本語教育、日本語学、第二言語習得、言語教育等に関する専門的知識を有する方
 - (3) 留学生に対する日本語教育に理解と熱意を持って取り組める方
 - (4) 授業準備、教材作成、成績評価、出欠管理等を責任もって行える方
 - (5) コーディネーターおよび他の担当教員と協力し、円滑に授業運営を行える方
 - (6) 学生一人ひとりの学習状況や背景に配慮し、誠実に学生に向き合って教育に取り組める方
 - ・ 以下の経験を有する方が望ましい。
 - (1) 大学における日本語教育経験 3 年以上
 - (2) 学部留学生を対象としたアカデミック・ジャパニーズ、日本語文章表現、読解、コミュニケーション科目等の指導経験
 - (3) 初級から中上級までの日本語クラスの担当経験
 - (4) 交流生、交換留学生、短期留学生等を対象とした日本語教育経験
 - (5) 複数教員によるコース運営、統一教材・統一シラバスに基づく授業担当経験
6. 委嘱期間 2027 年 4 月 1 日から 2028 年 3 月 31 日まで
7. 応募締切 2026 年 8 月 17 日（月）必着
8. 担当科目・共通業務
 - ・ 国際交流センターが運営する日本語プログラムの科目のうち、4 コマ（前期・後期）を担当
 - ・ 以下(1)、(2)ともに東松山校舎開講科目
 - (1) 学部留学生向けアカデミック・ジャパニーズ科目
「日本語文章表現 AB」、「資料・文献読解 AB」、「理解とコミュニケーション AB」
 - (2) 集中日本語コースにおける交流生対象科目
「集中日本語基礎演習 1 AB 1 ～ 3 AB 8」

- ・上記(1)、(2)の担当授業に加え、以下の業務を担当していただきます。
- (1) 授業準備、教材作成、課題作成
- (2) 小テスト・試験等の作成および採点
- (3) 成績評価、出欠管理
- (4) 学習者への必要な学習支援
- (5) 授業運営に関するコーディネーターおよび他の担当教員との連絡・調整
- (6) プレイメントテストの監督補助、年1回程度
- (7) 必要に応じた会議、クラス分け等への参加
- (8) その他、担当授業に関わる教育上必要な業務

9. 勤務地 東松山校舎（埼玉県東松山市岩殿 560）

10. 提出書類

- (1) 履歴書（本学所定）
- (2) 研究教育書（本学所定）
- (3) 推薦書（書式は自由、日付記載のこと）

※(1)と(2)は、A4用紙で片面印刷とし、ホチキスは使用しないでください。それぞれの書類の末尾に日付記載・署名・捺印をしてください。

※(2)の備考欄にある「担当を希望する科目・コース」に○を付けてください。

※(3)では、応募者の日本語教育経験、授業運営能力、他の教員やコーディネーターとの協働性、学生への対応等について、可能な範囲で具体的に記載してください。

※推薦書は、PDF ファイルにて以下のメールアドレスにお送りください。

件名：国際交流センター日本語非常勤講師公募・推薦書

宛先：大東文化大学国際交流センター事務室 宛

提出先：dbuinter@jm.daito.ac.jp

※履歴書と研究教育書は以下リンクより所定のフォーマットをダウンロードし作成してください。

https://www.daito.ac.jp/site_information/recruit_professor/article0101_06565

11. 応募書類の提出・問い合わせ先

〒355-8501 埼玉県東松山市岩殿 560 大東文化大学 国際交流センター東松山分室 宛

E-mail: dbuinter@jm.daito.ac.jp

※応募書類を入れた封筒の表には「国際交流センター日本語非常勤講師応募書類在中」と朱書きし、必ず郵便書留あるいはレターパックにて郵送してください。

※メールでのお問い合わせの際は、件名を「日本語非常勤講師応募について」と記載してください。

※応募書類はすべて当方にて責任をもって廃棄いたします。

12. その他

- (1) 第1次審査：書類審査（通過者にはメールにてご連絡します）
- (2) 第2次審査：面接（模擬授業を実施する場合があります。なお第2次審査のための旅費は応募者の負担とします）
- (3) 採否の結果は決定し次第、本人宛にメールにて通知します。電話での問い合わせには応じられません。
- (4) 採用後の待遇は、学校法人大東文化学園の規程によります。
- (5) 大東文化大学のその他の募集には応募しないでください。

以上